

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法について
商品……………最終仕入原価法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)によっている。
- (2) 固定資産の減価償却方法について
有形固定資産……………平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法,平成19年4月1日以後に取得したものについては定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準について
退職給付引当金……………教職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務(期末自己都合要支給額)を計上している。
期末勤勉手当引当金……………教職員の期末勤勉手当に備えるため、支給見込額の当期末における当期負担分を計上している。
- (4) 消費税等に関する会計処理方法について
税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
建 物	633,607,465	0	34,992,791	598,614,674
建物附属設備	589,684	0	110,830	478,854
構 築 物	2,328,589	0	284,789	2,043,800
車輛運搬具	20	0	8	12
什器備品	6,422,881	0	1,596,981	4,825,900
退職給付引当資産	2,625,312	0	974,460	1,650,852
鯉淵学園育英積立資産	10,536,483	2,948,272	390,000	13,094,755
長期貸付金	11,220,000	390,000	2,950,000	8,660,000
小 計	667,330,434	3,338,272	41,299,859	629,368,847
合 計	677,330,434	3,338,272	41,299,859	639,368,847

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	10,000,000	0	0
小 計	10,000,000	10,000,000	0	0
特定資産				
建 物	598,614,674	598,614,674	0	0
建物附属設備	478,854	478,854	0	0
構 築 物	2,043,800	2,043,800	0	0
車輛運搬具	12	12	0	0
什器備品	4,825,900	4,825,900	0	0
退職給付引当資産	1,650,852	0	0	1,650,852
鯉淵学園育英積立資産	13,094,755	0	13,094,755	0
長期貸付金	8,660,000	0	8,660,000	0
小 計	629,368,847	605,963,240	21,754,755	1,650,852
合 計	639,368,847	615,963,240	21,754,755	1,650,852

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土 地	50,213,487	0	50,213,487
建 物	1,827,257,206	1,201,355,587	625,901,619
建物附属設備	32,869,887	26,367,768	6,502,119
構 築 物	123,080,768	115,600,010	7,480,758
車輛運搬具	47,885,236	46,913,483	971,753
什器備品	171,882,815	163,200,487	8,682,328
合 計	2,253,189,399	1,553,437,335	699,752,064

6. 保証債務等の偶発債務

該当なし

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 2018年度研究助成金	一般財団法人旗影会	0	1,000,000	1,000,000	0	—
合 計		0	1,000,000	1,000,000	0	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 訳	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	36,985,399
経費支出による振替額	1,000,000
合 計	37,985,399

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし

10. 期末勤勉手当引当金および退職給付引当金

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
期末勤勉手当引当金	3,698,280	4,270,136	3,698,280	0	4,270,136
退職給付引当金	38,822,998	3,316,065	574,860	0	41,564,203
合 計	42,521,278	7,586,201	4,273,140	0	45,834,339

11. 重要な後発事象

該当なし